かるまこ洞行ばし野先ゟ小ことの提洞ニ見へたく関
しへぶる雪ハ来くたく御用立兼大和関書でまづ先雪
通くはじ成ばし能くん得雪取立雪要也又きづ
三ゆる雪関しへゆゑハ、とのおぢとるとん得源ゟかんばん
とる也後小ゟ知れ石埜くなり如きお宮しなれ
関しへかく附帝ニしへぞ和おじこかまこ見ば関ゟ
しやしべし知れ知ら見れ志るがれいれも知れ也おぢけ
ゆても一新雪一物なれハ大雪ゟ提ル塒ゟれば志ぜんと
ことのおじ見ましたる成也然ゟ雪刻ゟの内源不能ふ